

助成対象事業成果概要報告書(概要版)

制度名	チャレンジド向け通信・放送役務提供・開発推進助成金
助成対象事業名	「モバイル型情報保障サービス(e-ミミ)」
助成対象事業者名	株式会社アイセック・ジャパン
助成金の額	9,430千円

【助成対象事業の全般について】

①	助成対象事業の概要	「モバイル型情報保障サービス(e-ミミ)」は、聴覚障がい者の聞こえに対する支援として、話者の音声情報を遠隔地にあるセンターで受信し、文字通訳者がその音声を文字入力し、当事者の持つスマートフォンやタブレット端末等にリアルタイムで文字情報保障をするサービスである。聴覚障がい者の学びを支援すべく、高等学校および講習会・セミナーへの遠隔地からの文字情報保障を実施。
②	助成対象事業の目標	①前年度の継続として、南風原高校の聴覚障がい生徒の情報保障の実施。および、前年度実施した明晴学園から日体荏原高校へ進学した聴覚障がい生徒の情報保障の実施。 ②筑波技術大学の外部講師による授業の情報保障。 ③自立化に向けて、講演会・セミナーの情報保障。 ④佐賀県武雄市における、議会の情報保障

【平成25年度実施部分について】

③	助成対象事業の実施内容	聴覚障がい者の学びの場の支援として、以下の情報保障を実施 ①南風原高校・コザ高校・日体荏原高校・都立大森高校・大阪市立南高校・筑波大付属坂戸高校・石狩翔陽高校計7校(260時限)、 ②筑波技術大学・京都産業大学の授業の情報保障(213.5時間)、 ③講演会・セミナーでの情報保障33回 ④武雄市議会の9月定例議会、12月定例議会、1月臨時議会、2月臨時議会、3月定例議会(76時間)文字通訳実施
④	助成対象事業の成果	①南風原高校・コザ高校の生徒は大学への進学が決まった。来年度に向け、全国からの問い合わせが多くあり、拡大実施していく。 ②筑波技術大学に加え、京都産業大学にも実施。来年度に向け、他大学からの問い合わせが増えている。 ③講演会・セミナーの有料案件が徐々に増えてきている。 ④武雄市議会の対応については、新聞等でも取り上げられ、非常に評価が高く、来年度の拡大を予定している。
⑤	補足説明事項	